

ハントンの

**39歳**

※3ページ

からの



# ひきこもり相談

電話担当：ニシイ

**070-6967-6667**

電話対応時間

**平日9:00am~18:00pm**

なんらかの事情で、世の中とうまく行かずにひきこもっている人に、ほんの少しだけでも何かを提案できるかも・・・ハントンはそんな支援を考えています。電話相談無料です



## ハントンのご案内



ハントンは平成17年（2005年）から精神科、心の悩みに特化した訪問看護ステーションです。

精神症状がある利用者さんだけでなくひきこもりがちな方への支援もしています。

訪問看護を利用するには、医師の了承が必要となります。ひきこもった状態そのものは、病気ではありませんし、場合によっては訪問看護以外の方法を検討された方が良いでしょう。受診については慎重に検討することをお勧めしています。

これまでに精神科や心療内科に受診したことがある方は、訪問看護について相談してみてください。受診したことが無い場合でも長期間のひきこもり生活では、心身のバランスを崩してしまっている場合もあります。詳しくは相談電話でお問合せ下さい。

ハントン訪問看護ステーション  
代表者／精神保健福祉士  
西井 拓也





Q：どんな支援をしてもらえますか？

A：もしかしたらナニも出来ないかもしれませんが  
訪問看護をスタートすると、ご家族ではない人間関係を  
一つのきっかけにすることが出来ます。ご本人が希望す  
る場所に訪問して、共に過ごす。そんなイメージです。

ご本人やご家族がこれまでに様々な試みをされ、沢山考  
え悩んできた事柄ですから、訪問看護をスタートしても  
短期間に解決するわけではないと思います。

1つのトライとして訪問看護を試してみるくらいの気持  
ちでスタートされたほうが良いかもしれません。これま  
での利用者さんはそういう方のほうが多いです。

これまでのハントンは  
こんなコトをしてきました。

ドライブ、散歩、キャッチボール、映画に行く、  
買物に行く、一緒にお掃除をする、屋台で売り子、  
作品作り（絵画・陶芸・ペーパークラフトなど）  
将棋、オセロ、いっしょに料理や食事、  
何もしない時間を過ごす、お花見や紅葉レク、  
お薬や健康面の相談、人間関係の相談など

1回の訪問（滞在）時間は10分程度～60分ほどです。  
ご本人と一緒にやる事であれば、だいたいに対応できると思います。



Q：どうして39歳からなのですか？

A：39歳未満の方も利用されています。

ひきこもり支援をする機関の多くが、40歳以降は支援の対象外となっている事があります。39歳未満では、他にも利用できる支援機関がありますので、ハントンは39歳からと記載しています。

でも、実際は39歳未満の利用者さんもおられます。あまり年齢を気にせずお問合せ下さって大丈夫です。



Q：どんな人が来るのでしょうか？

A：看護師や作業療法士、精神保健福祉士など心身のケアに携わってきたスタッフが訪問します。

専門職・有資格者が訪問しますが、専門家というよりも、人として（普段着で）伺います。

基本的には男性宅には男性が、女性の方には女性が訪問します。また、訪問車両は、法人名などの記載のない原付バイクか自転車、軽自動車です。



Q：ハントンの利用料はいくらですか？

A：医療保険が利用できます。

社会保険の方・・・1割負担

自立支援医療を申請することで、1割負担になります。

国民健康保険/生活保護の方・・・0割負担

自立支援医療を申請することで、0割負担になります。

- ・自立支援医療の申請は、ハントンで代行できます。
- ・訪問回数は、ご本人さんと話し合ってから決めます。
- ・上記利用料は、変動する場合があります。  
目安としてください。



Q：電話相談は何度でも無料ですか？

A：料金は頂きません。

ハントンは訪問支援をするスタイルですので電話相談で料金は頂きませんが、ハントンを利用されない場合は支援に責任が持てませんので、電話相談だけを継続することは難しいです。



## ご利用までの手順について

この冊子を読んでお電話下さい。

(070-6967-6667) 色々とお尋ねしますので、6ページを見て準備頂けるとスムーズです。

電話相談の後、ハントンを利用するかご本人さんと検討してください。ゆっくりと考えて無理をされないようにしてください。

訪問看護をスタートしてみる気持ちがありましたら再度お電話下さい。直接お伺いしてお話しします。ご自宅か、ご本人さんが希望する場所に訪問します。

訪問する曜日や時間を決めたり、利用開始の手続き等、具体的にすすめていきます。ハントンとどういう時間の過ごし方をするか話しましょう。

- ※ご家族様とは定期的に連絡、相談をさせていただきます。
- ※ご本人さんの希望で、内緒にしてもらいたいことはご家族様にも内緒にしますのでご了承ください。
- (ただし、身体・生命・財産に関わることは別です)

～ご本人さまへ～

訪問看護は、途中でもストップすることができますし、どうしてもお顔を合わせることに抵抗がある場合は何かしらの配慮出来ると思いますので、希望があれば言ってみて下さい。ドア越しの筆談とかでも大丈夫です。



## 電話相談でお尋ねしたいこと

どのくらいの期間ひきこもっていますか？

### 医療について

主治医は  
診断は

### 福祉について

今までに利用したサービスは  
ひきこもりの本で読んだ物は

### 生活について

どのような日々を過ごしていますか  
何時頃に起きて、寝ていますか  
食事はどうしていますか／好物・苦手は  
お小遣いはいくらですか  
出かける事はありますか

### これまでの人生について

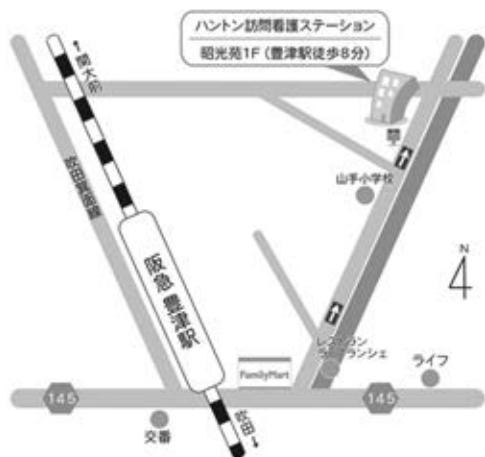
病歴、怪我をしたなど  
幼少期はどのようなお子さんでしたか  
学校ではどのようなエピソードがありますか  
仕事をしたことはありますか

### ご家族の状況について

ご家族構成は  
ご家族は、ご本人にどうなってもらいたい  
キーパーソンは／ペットなどは

### ご本人にもお尋ねします

(※訪問の時に教えてください)  
得意なこと、好きなことはありますか  
好きな映画・コミック・書籍は  
言われたり、されたらイヤなことは



## ハントン訪問看護ステーション

☀ 〒564-0073

大阪府吹田市山手町2-16-36

電話:06-6310-8480

FAX:06-6310-8481

☀ 運営時間

月曜～金曜 9:00～18:00

(土日祝日はお休みです)